

学 年	3 年	実践者	鈴木 一磨
教 科	算数	単元名	数の表し方やしくみを調べよう

ICT 活用のねらい	【教員による活用】 <input type="checkbox"/> 興味関心を高める <input checked="" type="checkbox"/> 課題を明確につかませる <input checked="" type="checkbox"/> 思考や理解を深める <input type="checkbox"/> 判断力をつける。 <input type="checkbox"/> 表現力を高める <input type="checkbox"/> 知識や技能の定着を図る <input type="checkbox"/> 次時やくらしにつなげる	【児童による活用】 <input type="checkbox"/> 課題を発見する <input type="checkbox"/> 情報を収集・選択する <input type="checkbox"/> 情報を整理・分析する <input checked="" type="checkbox"/> 文や図にまとめる <input checked="" type="checkbox"/> 発表・表現する <input type="checkbox"/> 学習を振り返る <input type="checkbox"/> 知識や技能の習得を図る
	活用する機器 ソフト等	使用機器 <input checked="" type="checkbox"/> タブレット (Windows ・ <u>iPad</u>) <input type="checkbox"/> ノート PC <input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板・液晶テレビ <input type="checkbox"/> 書画カメラ (実物投影機) <input type="checkbox"/> その他 ()
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> グループ学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習	
本授業での活用場面・方法活用のポイント	<input checked="" type="checkbox"/> 導入場面 <input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面 <input type="checkbox"/> 振り返りの場面	
	1、 問題を把握する。 →ロイロの資料箱からマス図を取り出し、 $0.3 + 0.2$ のたし算の計算の意味を色をぬって確かめる。 →電子黒板で提示しながら、全体で共有する。 2、 自力解決 →ロイロのシンキングツール (Yチャート) を使って、自分の考えを整理しながらまとめる。(式・答え、図、言葉) 3、 共有する →ロイロの提出箱に自分の考えを提出し、お互いの考えを見合って考えを深める。	
これまでの児童の学びや活用の様子 (写真等)	学級活動の時間に、クラスのためへの振り返りで活用した。学校目標である「やさしく・かしこく・たくましく」の3つの視点に分かれたクラスのためへに対し、自分の具体的な姿を3つの視点でYチャートに整理しながら振り返りを行った。 算数では、あまりのあるわり算の求め方をノートに書き、ノートの記録を写真で撮影し、ロイロノートスクールで共有を図りながら、活用している。社会科では、整理・分析、表現の場面でロイロノートスクールの活用している。	
		

